

全国曹洞宗青年会

平成11年6月8日第三種郵便物認可(年4回2・5・8・11月の5日発行)
そうせい 第110号 平成12年8月5日発行

そうせい

No. 110

平成12年度総会報告

禅の集い中央研修会 「授戒シンポジウム」

「脳と宗教」

養老猛司

お寺散策

大慈寺(熊本)

陽岐 西ノ島 精霊船

目 次

○2000年提言 慕古を語る「求めるもの、慕うべきこと」南 直哉	1
○2000年提言 「脳と宗教」(上) 養老猛司	2
○2000年提言 環境講演「地球環境の実態を知る」⑤ 高木善之	4
○仏教講座『梵網経』を読む 中野東禅	6
○お寺散策 大梁山 大慈寺(熊本市)	8
-寒巖派の本山、鎮西の名利-	
道元禅師ゆかりの地 一道元禅師一葉観音奉納の寺-	
○ボランティア研究委員会だより	10
有珠山噴火現地レポート2	
山口曹青発 タイ山岳少数民族教育支援活動 -地球に住む全ての人々の幸せを-	
○パソコン研究委員会だより	12
インターネットの世界をのぞいてみよう!その12	
パソコン格闘記 お寺の教化を演出する ~寺報を作る~	
○総合企画事業研修委員会だより	14
-こんな花祭りはいかがですか- 花祭りアンケート集	
○授戒会研究委員会だより	15
禅のつどい中央研修会「授戒シンポジウム」	
○管区だより	18
北海道管区・北海道青年会第20回記念札幌大会開催	
「みとめ合い手をつなごう われらの地球はただ一つ」	
九州管区・第30回九州曹洞宗青年会佐賀大会開催	
「アマゾン 大自然からのメッセージ」	
○全曹青総会開催される	19
委員会報告 次期会長選考委員会報告 全日仏青報告	
執行部メッセージ ~一年間を振り返って・今年度の抱負~	
全曹青会役員一覧	
○コラム	
・会長が走る 荒木正昭 ④	28
・詩 おぐらみよこ	



位は莊巖5里

莊巖仏具
寺院建築
仏壇

翠雲堂

本店 東京都台東区元浅草4-9-14 TEL03(3842)0201
URL <http://www.suiundo.co.jp>
支店 稲荷町店・稲荷町駅前店・上野駅前店・等々力店
砧店・横浜店・大宮店・船橋店・松戸工場

2000年提言

『慕古を語る』



「求めるもの、慕うべきこと」

禅師は生涯をかけて、「行いによって釈尊になる」ことをめざしたのだ。
禅師が自己を「ならう」と言ったのは、まさにその故であろう。

大本山永平寺人権擁護推進室兼国際部主事 南 直 哉

「道元が求めていたものは、釈迦そのものであった。後世につくられた論の仏教でも、経の仏教でも、信心専一の仏教でもなかった」

(司馬遼太郎『街道をゆく(一八)』)

朝日文芸文庫三八頁)

おそらく道元禅師の言う「慕古」とはこのことだろうと、私は思う。

慕われたものとは、「真理」とか「伝統」とか以前に、端的に釈尊の存在であり、その生き方であろう。

「生れによってバラモンとなるのではない。行いによってバラモンなのである」

と釈尊が言うならば、禅師は生涯をかけて、「行いによって釈尊になる」ことをめざしたのだ。禅師が自己を「知る」でも「明らめる」でもなく、自己を「ならう」と言っ



たのは、まさにその故であろう。では、何故に禅師は釈尊になろうとしたのか。禅師にも釈尊と同じように、人がこの世に生きることの苦と無常が、目のあたりに見えたららう。

ならば、後進たる我々の「慕古」は、まさに二人の見たもの

を見、見た以上何をするかを決意することに始まらねばならないのではないか、私は最近そう考えている。

プロフィール

南 直哉(みなみじきさい)

一九五八年長野生まれ

永平寺人権擁護推進室

国際部主事

福井市霊泉寺住職

著書『語る禅僧』

仏道をならふといふは
自己をならふなり
自己をならふといふは
自己をわするなり
自己をわするするというは
萬法に證せらるなり
萬法に證せらるというは
自己の身心、および他己の身心をして
脱落せしむるなり

(『正法眼蔵』現成公案)



二〇〇〇年提言

(第二十四回東北曹青地方集会「青森大会」講演会)

「脳と宗教」(上)

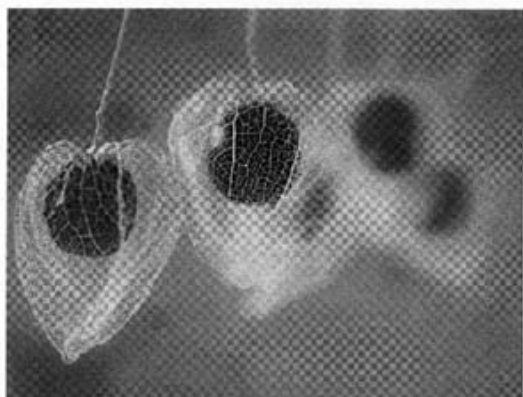
東京大学名誉教授
北里大学教授 養老 猛 司

現実的には私達は本当の真実を知ることが出来ません。それは、人それぞれが一人一人の世界を持っているからです。

脳はコンピューターの
ようなもの

脳と言う言葉は、唯物論的な言葉でありますが、実はそういうことは関係がありません。

世間の常識で言えば、脳というのは心と関係のない科学的な言葉であるとお考えになります。しかし、一人の人間の心と体と考えたとき、体を取ってしまつて心が残るかという問題がありますように、キリスト教では靈魂という言葉があつて心が残ると信じられています。こういう議論は常識にはあまり意味がないのであつて、脳と心を考えますときに、私は、心というのは脳の働きだと申し上げているのです。



脳に見えたり、心に見えたりするものです。その証拠に私達が体重を量るときに自分を物として見ていますが、お話しするときは人間(心)として見えています。

最近脳の研究が進んでまいりまして、世界中で昔からよく伝えられている宗教体験という現象というもの、たとえば、極楽の蓮池が見えるという話などがありますが、それを脳の方から言いますと、最近脳を外から刺激する方法が見つかっておりますから、外側から脳に強い磁場をかけますと、ご存じのように脳の中は電気信号が走り回っているところでありまして、磁場をかけますと電気信号が変わつてまいります。そこで、側頭葉に強い磁場をかけた研究者がおります。その結果、典型的な宗教体験をしたということがあります。

れたという事でありまして、こういうことを考えましても、脳と宗教には深い関わりのあることが解ります。脳を説明するときには私はコンピューターのような物だと申し上げております。コンピューターはご存じのように入力、出力で出来ております。入力にあたる部分が人間で言えば五感で目や鼻のような五つの感覚から入つてまいります。出力にあたるのは筋肉の運動でございます。私がこの様におしゃべりをしていくのも、どの筋肉の運動です。顔の表情も全て筋肉で出来ております。ですからよく考えてみますと、私達の表現は全て筋肉に依存していることが判ります。私達は日常この様なことに気をとめませんが、人間の全ての筋肉が動かなくなりまして画面の映らないコンピューターのようなもので、脳の中でどうなっているのかまったく判りません。

脳が作り出す

観念の世界

次に脳には、五感から入ってくる



東北曹青「青森大会」

世界と、もう一つ、頭の中で考えられた世界があります。五感から入ってくる世界というのは物質の世界であります。

そしてもう一つの世界、私は「真・善・美」の世界と言っておりますが、観念の世界でございます。

たとえば、アート(芸術)をしている人は綺麗なものを追求している。これは皆様方もそうだと思います。この世界とか宗教の世界とか言う、この観念の世界がそうです。宗教の世界というのはその典型的なものだと思います。

この観念の世界「真・善・美」の

世界ですが、具体的なものを象徴すればするほど具体性が高くなるほどに危険になってまいります。偶像崇拜をやめさせる宗教がありますが、そういう意味があるからでしょう。

キリスト教などの教義にも唯一絶対神という思想があります。私は長い間、唯一絶対神・一神教の世界とはどういう世界なのだろうと考えてまいりました。実は私は中学、高校とカトリックの学校に通っていました。ですから神学の最初のところは学校で習いました。その時の疑問が、なぜ唯一絶対神なのかということでした。最近やつとこう思うようになりました。

ふだん私達は現実の世界は一つしかないと思っているのです。しかしよくよく考えてみますと百人いれば百人の現実の世界があるのです。

このあいだ、ある本を読んでいましたら、外国では百人いれば百一の現実があると言っていることが書いてありました。西洋ではこのような考え方をするといいのです。この百一番目が唯一の現実です。

日本の映画で世界的に有名になった、黒沢明の「羅生門」という映画があります。そのあらすじは、平安末期にある夫婦が山の中を旅行しておりまして、強盗に襲われ夫が殺されます。その強盗が捕えられ法廷

に連れ出されます。そこで、生き残った奥さんは自分の証言を致します。強盗も強盗で証言いたします。死んだ夫の証言は巫女を連れて来て霊に語って貰う。三人がくいちがった三つの物語をいたします。そこで話が終わっています。

西洋の作家であれば真実は一つと言うことでこの後、真実を追究することでしょう。それは真実は一つであると信じているからです。

しかし、現実的には私達は本当の真実を知ることが出来ません。それは、人それぞれが一人一人の世界を持っているからです。真実の世界を知るためには、全ての人の心を把握している人がいなければ知ることが出来ません。西洋ではこの全ての人の心を把握している者を神と呼ぶのだからと思えます。

(次号に続く)

講演会記録「脳と宗教」は、平成十一年十月二十五日に行われた、第二十四回東北曹青地方集会「青森大会」において、養老猛司先生が記念講演された内容の一部を掲載させて頂いたものです。



創業寛政元年

FREE CALL 0120-01-3356

www.a-style.co.jp/ara-bun

(現在、準備中です。)

父 荒木文之助商店

曹洞宗梅花流法具指定店
寺院用仏具の製作・販売
仏具、仏壇、お香等販売
松栄堂、日本香道 取扱店

-朝に礼拝 夕に感謝-

〒690-0064 島根県松江市天神町101

tel.0852-25-3355 fax.0852-276133 e-mail ara-bun@a-style.co.jp



二〇〇〇年特集 (中国曹青山口大会講演会より)

「地球環境の実態を知る」⑤

「ネットワーク地球村」代表 高木善之

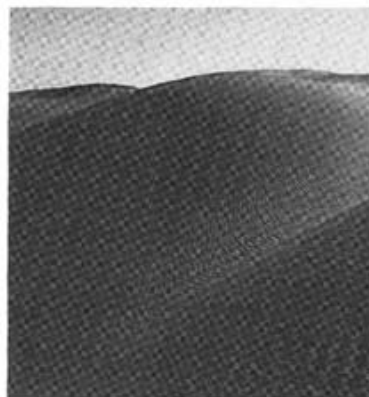
過去のエジプトは巨大な都市や神殿の建設、森林の伐採や土地の疲弊とそれによる塩害などの自然環境破壊によって減んでいる

古代エジプトの 環境破壊を救う方法

これまで地球環境の現在の現状をお話いたしました。そこで、今度は皆様にも一緒に考えていただく問題を出したいと思います。

もし皆様方が今、貧乏貴族としてエジプトに生まれていて、何かのきっかけでエジプトの過去と将来を見直した時。知ってしまった時。

そのエジプトを救うために王様にどのように進言したらよいでしょうか。過去のエジプトは巨大な都市や神殿の建設、森林の伐採や土地の疲弊とそれによる塩害などの自然環境破壊によって減んでいると言う事を考慮して考えて下さい。



私はこういう様に考えました。

「王様、下流の塩害にあつて作物の採れない所を、川の堤防を切つて大氾濫させてみたらいかがでしょうか。」

と、進言します。そうすると王様は、

「そのような事をして神の怒りに触れないだろうか。もし大失敗したら神に申し訳がない。」

このように心配するでしょう。そのとき私は、

「もし失敗したらその時は私が全責任を取つて命であがないます。」

このように言つて下流の川を氾濫させて塩害を取り除くことに成功いたします。川の氾濫が何日間か続けば豊かな土に戻ります。そして農作物は今まで以上に生産を上げることでしょう。そして王様は名誉を取り戻すことでしょう。

次に私はこう王様に進言いたしました。

「王様、今建設中のピラミッド造りをしばらく休んでいただけませんか。民は疲弊をしております。」

王様は、またこのように心配するでしょう。

「いやピラミッド造りをやめると神

谷口法衣仏具店ならではの...

技の粹

御法衣、御袈裟、御仏具、荘厳具、記念品



両大本山御用達 曹洞宗専門

株式会社 谷口法衣佛具店

〒606 京都市下京区高辻通麩屋町東入
電話 京都075(351)9741代
FAX 京都075(351)9692
梅花講師指定販売店

がお怒りになる。」
その時に私は王様に、
「もし神のお怒りに触れることがあ
りましたら私がその全責任をとりま
す。」

このように言つて民の疲弊を取り
除きます。

その次に私は王様にこう進言しま
す。

「森林の伐採を少し休んで植林して
見てはいかがでしょうか。下流の塩
害は取り除かれ作物は豊富です。森
林を伐採してまで畑を造る必要はな
いと思われます。」

その次に私は王様にこう進言しま
す。

「王様、軍隊を減らしたらいいかが
でしょうか。奴隷を減らしたらいいか
でしょうか。そして周辺諸国との平
和関係を強くしたらいいかがでしょ
うか。そうすれば王様の人徳がさら
に増すものと思ひます。」

この様に私は、忍耐強く王様に進
言したいと考えております。

現代の社会は、この古代エジプト
と似た道をたどっているのです。

世界の環境提言から

それでは最後に、世界の環境問題
で提言されたお話を聞いて終わらせ
ていただきます。これは、モントリ

オール国際会議で発言されたインド
代表者の提言です。

私たちはチブコと呼ばれている。
チブコと言うのは「抱きつく」とい
う意味。私たちは木が切られないよ
うに木に抱きつく。木と共に切られ
てにすでに二〇〇人の仲間が死んだ。

今、私たちの森にあなた方の国から
沢山の人が来て沢山の木を切り、
沢山のダムを造ろうとしている。ダ
ムができること森が沈み私たちは生
きていけない。このようなことが二
度と行われぬように私達一〇万人の
人々が水に沈む覚悟をした。

はつきり言う。良く聞いてほしい。
私たちは決して貧しくない。私たち
は豊かだ。何も欲しくない。ダムも

はつきり言う。良く聞いてほしい。
私たちは決して貧しくない。私たち
は豊かだ。何も欲しくない。ダムも

はつきり言う。良く聞いてほしい。
私たちは決して貧しくない。私たち
は豊かだ。何も欲しくない。ダムも

はつきり言う。良く聞いてほしい。
私たちは決して貧しくない。私たち
は豊かだ。何も欲しくない。ダムも

はつきり言う。良く聞いてほしい。
私たちは決して貧しくない。私たち
は豊かだ。何も欲しくない。ダムも

はつきり言う。良く聞いてほしい。
私たちは決して貧しくない。私たち
は豊かだ。何も欲しくない。ダムも



電気もお金も。あなた方は変わった。
○あなた方は経済という宗教に取り
つかれてしまった。

あなた方の神様はお金。儀式は開
発。生けにえは地球。

あなた方の神様からの贈り物は、
飢えと公害と戦争。

私たちは開発を求めていない。開
発は自然を殺すこと。ひとときの富
みをもたらすが永遠の生活と幸せを
失う。私達は幸せを求めている。そ
れには少しの土地と少しの水。そし
て少しの食べ物で十分なのだ。幸せ
はお城から来るのではなく自然の中
にすでにある。悩みは欲の中にあり、
幸せとは欲を離すこと。あなた方は
どうしてその当たり前のことを忘れ
てしまったのか。あなた方はどこへ
行くのか。

この提言を聞いた欧州諸国のダム
開発プロジェクトチームはは総て撤
退いたしました。しかし日本のプロ
ジェクトだけは現地に残つて開発を
進めております。

どうか皆様、この地球環境の問題
を一人一人の心で深めていただきた
いと思います。ご清聴有り難うござ
いました。

(終わり)

〈梅花流法具指定販売店〉

法衣・袈裟・打敷・寺院荘厳具・京仏壇・京仏具



株式会社

安 藤

本社 (〒605-0081) 京都市東山区古門前通花見小路東入

東京店 (〒105-0014) 東京都港区芝2丁目15番2

☎ 0120-29-8161 (法衣部)
☎ 0120-29-8165 (仏具部)
☎ 0120-19-8168 (襦袢部)

福岡店 (〒812-0036) 福岡市博多区上呉服町12-7
☎ 0120-3232-09
☎ 0120-2143-22

曹洞宗で読むお経の語句意

⑥ 『梵網経』 を読む

仏弟子の証明

信じる心は

慎みになる



中野東禪

仏教講座

梵網菩薩経盧舎那佛説菩薩
心地法門品第十

〔戒により諸仏の位にいる〕

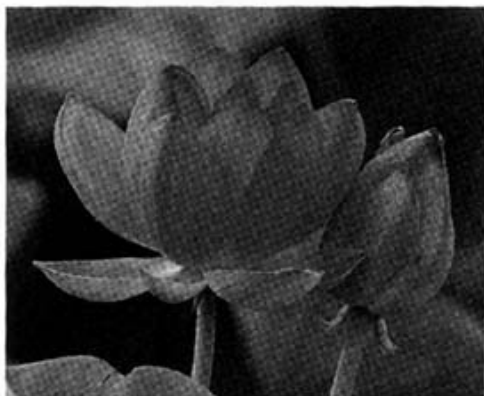
我いま盧舎那、方に蓮花台に坐し、
周匝せる千花の上に、また千の積
迦を現す、一花に百億の国あり、一
国に一積迦ありて、おのおの菩提樹
に坐し、一時に佛道を成す。かくの
如き千と百億とは、盧舎那を本身と
なす。千と百億の積迦、おのおの微
塵の衆を接して、俱にわが所に來
至し、我の、佛戒を誦するを聽きて、
甘露の門、則ち開く。この時、千
百億は、還りて本道場に至り、おの
おの菩提樹に坐して、わが本師の戒
なる十重四十八を誦す。

* 諦かに聽け、我正に、佛法中の
戒藏・波羅提木叉を誦せん。汝は
これ当成の佛、我はこれ已成の佛、
常にかくの如きの信を作せば戒品已
に具足す。一切の心あらん者、皆応
に佛戒を撰すべし。衆生、佛戒を
受くれば、即ち諸佛の位に入り、
位、大覺に同うし已れば、真に
これ諸佛の子なり。大衆皆恭敬し
て、至心にわが誦するを聽け。

訳文

淨らかな網に包まれた菩薩の、ピ
ルシヤナ淨満仏が説く菩薩の心の土
台の教えの章

私は今、煩惱尽きて清淨・万徳円
満なる「淨満仏」となり、私が菩薩
の時の誓願と修行によつて淨められ
蓮の花に支えられた全世界の中央に
坐り、取り囲む千の花の上に更に千
の積迦牟尼仏を現し、一つの蓮華に
百億の国があり、その一々の国に一
人の積迦牟尼仏がいて、それぞれ菩
提を成就したビツバラ樹の下に坐禪
をし、一齊に悟りを完成しています。
このような千の蓮華・仏と、百億
の国と積迦は淨満仏を本身としてい
るのです。



寺院用仏具・仏壇・製造販売
曹洞宗梅花流法具販売指定店



ほう 光

- | | | | |
|-------|-----------|-----------------|----------------|
| 本店・工場 | 〒940-0825 | 新潟県長岡市高畑町617番地 | ☎(0258)33-5644 |
| 新潟店 | 〒950-0941 | 新潟市女池2丁目2-11 | ☎(025)280-1550 |
| 川越店 | 〒350-1124 | 埼玉県川越市新宿町1-23-2 | ☎(0492)44-7741 |
| 高崎営業所 | 〒370-0046 | 群馬県高崎市江木町1179-2 | ☎(027)324-3721 |
| 長野営業所 | 〒380-0911 | 長野市稲葉1980-1 | ☎(026)222-3811 |

千の蓮華・仏と百億の釈迦牟尼は、それぞれ無限の迷える人々を接化して、共に私の所にやってきて、私が仏の慎みを唱えるのを聞いて、悟りの味わいの教えが直ちに開明したのです。

その時、千と百億の釈迦牟尼は、帰ってそれぞれの本来の道場に行き、各々菩提樹の下に坐禅をして、本師たるビルシヤナ浄満仏の慎みである十重と四十八の軽戒を唱えました。

*

はつきりと聞きたまえ。私は正しく、仏の教えの中の戒律の蔵・一つ反省して一つ煩惱から解放される別解脱を唱えましょう。

あなたは、将来の仏（になるべき人）です。私はすでに完成している仏です。いつもこのように信じていたならば、慎みの条項はすでに身に付いています。

全てこの心を持つ人は、皆全て仏の生き方の規律をおさめ取るべきです。人々が仏の生き方の規律を頂けば、直ちに多くの仏方の世界に入り、立場は、仏陀と同じになったのですから、真実仏方の跡継ぎなのです。人々よ、みな、敬い尊重して、誠心誠意私が唱えるのを聞きたまえ。

参考「簡訳・真言宗読経偈全文集」この内「梵網経」は筆者の訳。

『梵網経』では「孝と戒は一つ」といい、
「三宝に孝順し」「孝を名付けて戒となす」といいます。

『梵網経』は鳩摩羅什の訳です。昔は宗門でも『梵網経』はよく読まれたそうです。現在ではお授戒会で戒師が一人て読みます。真言宗では日常に読むそうです。

この経の構成は「盧舎那佛の説法、千花の佛と千百億の釈迦、一戒光明金剛宝戒」の三章が説かれ、その後この章が説かれます。

「千花の佛と千百億の釈迦」は蓮華蔵世界で全ての物と人は、それぞれに仏の命を輝かせているという事を表現しているのでしょう。

この文の後で「孝と戒は一つ」といい、「三宝に孝順し」「孝を名付けて戒となす」といいます。

孝とは随順で信じるという事です。

すると仏法を信じる事が戒（慎み）の力になるという事が分かります。

この後、十重戒を説きますが、殺、盗、姪、妄語などに、それぞれ、その「因・縁・法・業（行為の結果生じた罪）」などを観察して、正見を起すべきだといい、衆生に邪業を起こさせたら菩薩の波羅夷罪なのだといえます。

和尚が、授戒や葬儀の授戒の時に唱える言葉がこの経から出ていることがよく分かります。



お寺散策

熊本県熊本市野田 1-7-1

(九州自動車道 御船インター10分)

大梁山 大慈寺



寒巖派の本山、鎮西の名刹

肥後の名刹大慈寺は、順徳天皇の第三皇子子である寒巖義尹禅師が、弘安元年（一二七八）に創建した寺である。
大本山永平寺仰直末寺院、四門首の一つであり、かつて法皇派本山と称された。

大慈寺の開山寒巖義尹和尚（一二一七～一三〇〇）は、順徳天皇の第三皇子として京都北山に生まれた。十五歳の時に比叡山に登って出家、天台の教学を学んだという。

仁治二年（一二四一）、二十五歳のおり、深草興聖寺に道元禅師を訪ね、その翌年には、早くも心印を通じて大事を授けられたと伝えられている。

その後、入宋、道元禅師入寂の悲報に接して、ただちに帰朝。その後、再び道元禅師語録を携えて入宋。文永四年（一二六七）再度帰朝の後、大慈寺を開創したとされている。



寒巖禅師尊像

九州第一の交通の

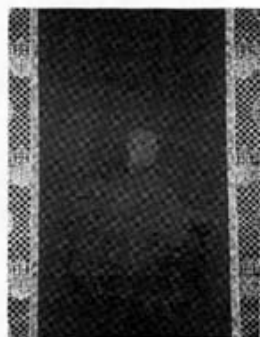
難所に橋を架ける

寒巖禅師五十八歳の時、元寇。文

永の役に合い、蒙古来襲の国の危機に、九州第一の交通の難所（当時白川、緑川、加瀬川は川尻で合流し激流であった）に民衆が苦難するのを見て、寒巖禅師は橋を架ける誓願を起し、全国に勧進状を出した。

禅師の誓願にこたえて、北条氏などの支援を受け二年の年月をかけ、長さ百五十メートル、幅五メートルの当時としては誠に大きな橋を完成させた。

橋の供養は、護橋善神のため三日に亘る読経と、千人の僧侶による橋の落慶供養が行われたと郷土史に記録されている。



自ら頂戴した禅師の寒巖

大慈寺建立を誓願

禅師六十五歳の時、弘安の役が起こり、民衆と清貧を共にして国を護持した禅師に、河尻の地頭、河尻泰



と順徳天皇の父 修明門院の供养塔



寒巖禅師の墓所

明氏より土地を寄進された。そこで禅師は、民衆の平和に仏法宣揚を誓願され、六年の歳月をかけた三十町の境内に大慈寺の大伽藍を建立されたといえられる。

大慈寺から二キロと近いところに、道元禅師上陸霊地碑と道元禅師が舟板一葉観音をお彫りになつて納められたという観音寺跡がある。

寒巖禅師と稲荷信仰

寒巖禅師が宋より帰朝のおり、白狐の霊神、叱枳尼天が現れ、

「これからあなたの法を守り、あなたの教えに帰依する者を守って、仏法を守護いたします。」

と禅師を礼拝し姿を消したと伝えられる。後に禅師は現れた叱枳尼天の姿を刻み後世に残したという。

この禅師が彫られた叱枳尼天が愛知県妙厳寺、豊川稲荷の本尊として祀られ、日本中に稲荷信仰の分社が出来ていったとされている。

道元禅師ゆかりの地 *****

道元禅師、一葉観音奉納の寺
観音寺復興、勧募のお願い



道元禅師は宋からの帰朝の途中、海で嵐に遭い一葉観音に見守られ無事川尻の港に着きました。数艘の船客百数十人の命を救いに現れた観音様のお礼参りに、道元禅師は、天台宗の名刹観音寺に船板に刻んだ観音菩薩像を奉納され報恩の参拝をされたといひます。

舟板一葉観音と

杉島の観音寺

杉島の観音寺は、奈良時代の景雲年間(七六七―七七〇)百済国日羅太師の開基で、華嚴宗の南都西大寺の枝院であり、九州では太宰府の観音寺と並ぶ戒壇霊場でありました。明治以後、衰退の一途を辿り、現在は富合町御船手地区の住民が管理しております

観音寺の記録によると、

「宗の国、宝慶三年彼の国より帰朝の時南海にて難風に逢給ひしに、禅師船頭に三味にいら給へば、風波忽ちにおさまり、観世音一葉の蓮葉に乗じ、海面に現れ給ひ、数艘の船、百人の命を保護して帰朝し給ひ、本朝安貞元年、肥後河尻に着岸ましまし、則ち観音寺に詣で給ひて尊像を礼拝し、難風愛護の大神を報訓し奉りける。」とあり、往時の高祖様の御姿が偲ばれます。



観音寺跡地



守りおこなう御船手地区の皆様の一葉観音の寺宝

(資料提供 九州管区教化センター)

道元禅師七五〇回大遠忌奉賛記念事業

「観音寺」復興の趣意書

尊台大宗師には日々御法務に御多忙の御事と拝察申し上げます。さて、熊本市富合町に「観音寺」というお寺(お堂)がございます。この観音寺は、神守景雲年間(七六七―七七〇)の草創で元来「華嚴宗」の寺院でしたが、中古、比叡山の僧が住持して諸堂を再興してより「天台宗」の寺院として法灯を守って来ました。安貞元年、道元禅師入宋の後御帰朝の途次、海上暴風起り、禅師船上にて観音経を誦誦すれば、観世音一葉の蓮葉に乗じ海面に現れると共に風雨治まり、無事肥後川尻海岸の浜に安着せられました。船上で感得せられた尊影を自ら舟板に彫刻し、着岸せられた浜にて開眼し、観音寺に詣でて、これを奉納されました。

これを「船板の観世音」と申します。昭和三十九年四月一日、観音寺境内に、時の管長熊沢泰禅師が御染筆された「道元禅師帰朝上陸記念碑」が建立されております。日本曹洞宗初一步の霊跡とも申せます。ところが、平成三年の台風十九号で多大の被害を被り、そのままの状態で見捨てられておりました。

管内宗門寺院より、道元禅師所縁の霊跡をこの様な状態で放っておけないとの意見が噴出した。この際、宗門の霊跡に相応しい御堂に建て替えたら、という事に決しました。ところが、修復費用が約三千万円余の見積りとなりました。当熊本県内の寺院だけでは、とてもこれだけの多額の費用を捻出することはできません。

そこで、九州管区各宗務所長様方にもお諮りし、九州管区の各御寺院様、そして、全国のご寺院様、篤志の信者様にお願ひ申し上げまして、宗門にとつて貴重な高祖様の御霊跡、「観音寺」の一日も早い復興を図りたいと存じます。大変ご迷惑をおかけ申しますが、趣意にご理解ご賛同賜りまして、何卒ご協力戴きますよう、伏してお願ひ申し上げる次第でございます。趣意ご賛同の御方は、左記の場所へお振込み戴きますようお願い申し上げます。

平成十二年七月吉日

九州管区長
九州管区内

西村喜候 九拜
宗務所長一同 九拜
熊本曹洞宗青年会 九拜

事務局

熊本県第一宗務所

〒八六八―〇〇五七 熊本県人吉市土手町五 永国寺内

郵便振替

熊本 〇一九四〇三 一一二八一二

加入者名 永国寺 「観音寺復興基金」

有珠山噴火 現地レポート2



5月22日の「火山予知連」の会見で噴火が終息に向かっているとの見解が示されました。しかし、5月30日現在、3319名が避難生活をおくっており、洞爺湖温泉街の東側地区の一時帰宅などされましたが、避難生活をおくっている方のうち、2155名の方は一時帰宅も許されていません。現地としては、徐々に避難所を無くして計350戸の仮設住宅を建設して行く予定で進んでいます。



曹洞宗有珠山噴火災害対策本部ボランティア活動報告(曹洞宗北海道青年会)

四月四日(火)

伊達市ボランティア本部より依頼一名参加。

午前九時より午後九時まで

伊達市武道館(避難所)

○救援物資の運搬・移動

○食事配膳の手伝い、掃除の手伝い

○避難者の皆さんの所を廻り(二四〇名一〇世帯) 困り事や相談事を聞く。

四月七日(金)

伊達市ボランティア本部より依頼一名参加

午後九時より明朝午前九時まで

伊達市西小学校(避難場所)

○救援物資の運搬・移動

○食事配膳の手伝い・掃除の手伝い

○夜間の警備

○老人避難者のトイレ等

四月一七日(月)

伊達市ボランティア本部より依頼二名参加

○伊達市内の九カ所の避難所を二カ所に統合するための引っ越しの手伝い。作業は午前中まで、正午には終了した。

五月十五日(月)

豊浦ボランティア本部より依頼五名参加。

○豊浦ボランティア本部が虻田町に引っ越すことになり、本部の引っ越しの手伝い。

九時ボランティア本部引っ越し

四時頃全作業終了

五月二十日(土)

虻田ボランティアセンターより依頼二名参加

○虻田町仮設住宅の引っ越しの手伝い。

十二時半、虻田体育館より物資搬送。

舟岡仮設住宅へ五時半終了

五月二十五日(木)

虻田ボランティアセンターより依頼五名参加

○虻田町仮設住宅に布団、食器類の搬入

五月二十九日(月)

虻田ボランティアセンターより依頼五名参加

○虻田町仮設住宅に布団、食器類の搬入

四月四日より五月二十九日まで、合計七回のボランティア活動に参加いたしました。

現地対策本部も曹洞宗北海道青年会のうち会員一〇七名(現地のボランティアセンター登録者)の力をかり、ボランティア活動に協力しております。これからまだまだ有珠山の噴火は、続くと思われませんが、現地対策本部として活動して行きます。

曹洞宗有珠山噴火災害現地対策本部

事務局次長 萩野桂記

石・今昔ギャラリー



全優石加盟店

青山石工房

石工芸品・墓石工事全般・お墓の改修等
石の事なら何でもお任せ下さい。

〒794-2111 本社：愛媛県越智郡吉海町大字仁江565

TEL (0897) 84-4488 FAX (0897) 84-4112

山口曹青発 タイ山岳少数民族教育支援活動

地球に住む全ての人々に幸せを

一昨年台風により倒壊した台所再建の緊急援助活動を展開し、平成12年2月には食堂の建築を完了し、その開堂式に赴きました。



2月に完成した食堂

タイ、山岳少数民族

現在タイの人口は約六千万人。そのうち九八%をタイ族が占め、残りの一%強が、カレン族、モン族、ラフ族、リス族等の少数民族であるといえます。

彼ら少数民族は定住せず、山岳地域で焼畑農業を営んで生活してきました。

しかし、近年になってタイ政府の政策により、定住とタイへの同化が求められるようになり、本来の生活を失うことになりました。

彼らの多くは農地なき農民となったのです。収入はタイの平均所得の十分の一に満たないといえます。

教育に支援を

タイにおける少数民族の非識字率は八〇%を越えるといわれています。このため都会に山稼ぎに出ても就労の機会を得られず少女売春、麻葉売買、エイズ等といった第二、第三の



タイの子供達

問題を引き起こしつつあります。

彼らがタイ国内において生活基盤をつくるには、タイ人と同程度の教育はぜひとも必要です。その上で彼ら自身の手で国との折衝ができるようにならない限り独自の民族性の保持はあり得ません。

四十人の中高校生が

寮で生活

山口県曹洞宗青年会では、一四年間の「カンボジア難民に慈愛の衣類を送る運動」展開中に難民キャンプで山岳少数民族の人々との出会いがありその実情を知りました。

平成五年の「カンボジア難民の遣骨送還運動」の折、バヤオ県のある山岳少数民族の村を訪れ支援の必要性を痛感。平成八年、SVAと外務省の協力を得て、タイ北部バヤオ県に山岳少数民族の子どもたちのための学生寮（名称、シャンティ寮）を建設しました。寮の維持運営と奨学金の支給等の



平成8年に山口曹青がタイに建設したシャンティ寮

教育支援も五年目を迎えます。現在四〇名の中高校生がこの寮で生活し通学しています。

今、彼らは畑を耕し、池に魚を飼い、可能な限り自給自足に努めながら勉強しています。昨年一、二名、今年六名の卒業生を送り出すこともできました。

また、一昨年台風により倒壊した台所再建の緊急援助活動を展開し、この二月には食堂（建設費約一二〇万）としての建築を完了し、その開堂式に赴きました。

この支援を、教育を受けるための寮の運営、そして我々が同じ地球に住む民族として国際的人権を考え、全ての人々の幸せを自分の幸せと考えるものとして、年間三〇〇万円を目標に募金活動をしています。

山口曹青ボランティア事務局



寮生食事風景

タイ山岳少数民族支援募金

【問い合わせ先】
山口曹青ボランティア事務局
〒754-1101 山口県吉敷郡秋穂町東7052
長徳寺内 河谷正也
TEL083-984-3454 FAX083-984-5770
山口曹青ホームページも見て下さい。
<http://www.ycbi.ne.jp/~joukouji/sousei.html>

☆今話題のインターネットとは☆

インターネットの世界を のぞいてみよう(その12)

お寺のホームページを作ってみませんか?

(発心編)

インターネットの爆発的な普及で、企業のHP（ホームページ）はもとより、個人でもホームページを開設している人が多い中、寺院のHPは、数字的に少ないように思われます。

そこで、今回から寺院ホームページの作り方を、筆者の体験を中心に紹介していきたいと思います。

なお、筆者はパソコン歴6年、HP開設3年半という、比較的初心者に近いので、専門的な情報はあまり紹介できないことを、予めお断り申し上げます。

このコーナーをご覧の皆様ならば、一度は「ホームページを作りたい」と、思われたことがありませんか？

2・3年前ならば作成には、専門的な知識と技術が必要とされており、なかなか実行に踏み切ることが出来ませんでした。最近では作成ソフトの普及と、プロバイダーのサービス充実が進んでおり、比較的簡易に作成できる状況にあります。

今回は、HPを作成する前の基礎知識と心がける点について記述いたします。

◎HP開設に当たっての心構え。

・目的を持ちそれに合わせて内容を考える。

HPにはさまざまな目的がありますが、寺院のホームページとして、どう云った目的を持つかが最初に考えることです。「寺院の紹介」「布教教化」「意見交換の場」等様々有りますが、最初の内は（特に初心者の方は）目的を一つか二つに絞った上で、どのような内容（一般に「コンテンツ」と呼ばれています）にするかを、あらかじめメモ程度にでも書き留めておいた方がよろしいでしょう。

・定期的な更新を心がける。

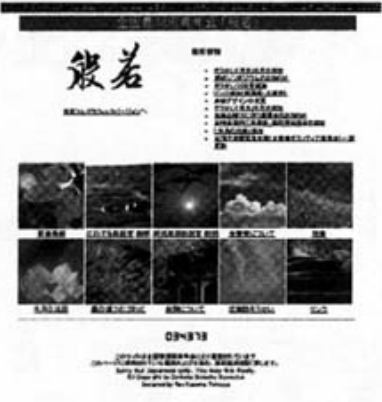
ホームページが普及した理由の一つに、最新の情報が得られる点があります。

行事案内や法話に関しても、その時期に見合ったものが必要と考えられますし、再びサイト（ホームページのことです）を訪れる方のためにも、定期的な更新が求められます。

月に一度程度の更新が行われるならば、サイトを訪れる方も増えますし、反響も大きくなるかと思われます。

・他人のホームページをそのままコピーしない。

他のHPがいかに素晴らしいからと云っても、そのまま使うことは、著作権の関係もあって不正な行為となります。画像等の借用や、他のHPとリンクをはる際は、相手の了承を得なければなりません。



出来るだけオリジナリティを出しましょう。

・一字一句に注意を払う。

布教の際にもあてはまることですが、発言には十分な注意が必要です。まして文字で残りますので、自分の発言や掲載には責任を持ち、マナーを守りましょう。

個人や団体に対する誹謗中傷は以ての外です。

次号では、作成前に準備すること（プロバイダーに関する確認事項と作成ソフトについて）を予定しております。

インターネットの 輪を広げましょう

曹青会員のホームページ紹介 貞昌院様のホームページ

曹洞宗貞昌院

Welcome to the Zen Den

TEISHOIN TEMPLE IN YOKOHAMA, JAPAN

貞昌院へ	曹洞宗の歴史	曹洞宗の教義	曹洞宗の修行	曹洞宗の文化	曹洞宗の音楽	曹洞宗の美術	曹洞宗の文学	曹洞宗の思想	曹洞宗の哲学	曹洞宗の宗教	曹洞宗の社会	曹洞宗の国際	曹洞宗の未来
------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

Copyright © 1999 by Teishoin Temple. All rights reserved.
Please see the top page. TEL: 045-522-0002

曹洞宗寺院としては、草分け的な存在のホームページです。

全てオリジナルな情報の収集と掲載を行っているので、作成にはかなりの時間と苦労があったように拝察できます。

さらには、動画や音声も駆使しており、i-モードにも対応しています。

寺院ホームページのお手本となっておりますので是非ご覧下さいと思います。

<http://teishoin.net> からどうぞ。

パソコン格闘記「お寺の教化を演出する」 寺報を作る

教化活動の一つとして寺報を出している寺院は多い事と思う。お金をかける事が可能な場合なら印刷会社に編集までお任せで作る事ができるだろう。

しかし、殆どの寺院では、それぞれ色々な方法で予算を切りつめて作成している事と思う。歴史のある寺報では、ガリ版刷りから始まり、様々なツールを利用してきたのではないだろうか。

今回は、パソコンを寺報作成に生かす方法を記してみたい。



パソコンで作られた会報

1. ソフトは何を使用するか

一般に DTP (デスクトップパブリッシング) ソフトと呼ばれるレイアウトソフトが売られているが、一太郎、WORD 等、現在使用しているワープロソフトで充分である。

2. 体裁を考える

切えば、A4 サイズで 4 面のものを作成する場合、紙の設定を A3 にし、ソフトの中ですべて設定するのは初心者には難しいと思われる。

A4 の原稿を 4 枚作成し、A3 両面にコピー機で COPY するような方法が初心者には適当である。



市販されているワープロソフト

3. 寺報を作成するのに便利な機能

① 段組

新聞や雑誌では 1 ページを何段かに分けて読みやすくしている。ワープロソフトではこの「段組」が事前に設定でき、段を確認しながら入力できるような機能を提供している。

一太郎の場合「書式」→「段組をクリックして段組の形式を選ぶ。

WORD の場合「ファイル」→「ページ設定」をクリック、「文字数と行数」の画面で段数を指定する。

② フォント (文字種)

明朝、ゴシックから、毛筆体等、様々な文字がある。ワープロソフトや、宛名ソフトに同梱されているもので、一通りの文字種は揃う。

③ 文字の飾り

文字の大きさやフォント以外に文字を目立たせる機能がある。

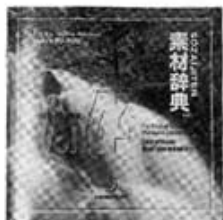
(文字飾りの例)

寺報	寺報	寺報
(中抜き)	(影文字)	(反転)
寺報	寺報	寺報
(回転)	(アンダーライン)	斜体

④ 写真、イラストの取り込み

スキャナで取り込んだ写真、イラストも画面上で貼り付けることが可能。イラスト集のパソコン版(「素材集」の名前で売られている)のデータを流用する事でもよい。

慣れないうちはスペースを空けておき、写真のコピー時に貼り付ける方法で充分。



著作権フリーの「素材集」ソフト

4. 印刷会社を使う場合の注意点

上記の方法は、編集印刷を全て自分で行う場合であるが、体裁やレイアウトをプロに任せる場合もパソコンを利用する事は有効である。

データのやりとりの基本はテキスト形式

印刷会社で編集に多く使用しているパソコンはマッキントッシュである。編集ソフトも会社によりまちまちであるので、データは、1 文書毎にテキスト形式のファイルに変換して提出する事。

(会社によってはワープロソフトのデータも受け取るところがあるが殆どないと考えていいだろう)

自分のイメージを伝えるため、1~3の方法で作成したものを参考として添付する事も良いだろう。

文書をデータで渡すことにより、印刷会社の入力ミスを防ぐ事もでき、また、人力分を値切ることも可能である。

花祭りアンケート集

こんな花まつりはいかがですか

総合企画事業研修委員会で花まつり事業の「花の種・甘茶ティーバック」配布会員にアンケートをお願いいたしましたところ、70通の回答をいただきました。数々の貴重なご意見ありがとうございました。

1. 今回の花まつり事業を何でお知りになりましたか。

- ①全曹青機関紙「そうせい」を見て(37)
- ②他の御寺院様より聞いて。(9)
- ③その他
 - 単位曹青会、全曹青に入ってから。
 - 全曹青執行部に属しているため。

2. 昨年より阪神大震災、禅文化学林で一般の方に配布してきましたが、ご存じですか。(重複回答有り)

- ①知らない(12) ②話だけ聞いたことが有る(8)
- ③機関紙「そうせい」の記事を読んだ(23)
- ④「曹洞宗報」の「曹青通信」の記事を読んだ(8)
- ⑤その他
 - 実際に参加した。
 - 禅文化学林の会場で説明があった。

3. 今回の「花の種」を受け取られての感想をお願いします。

- ①予想より良かった(20) ②予想どおり(26)
- ③予想より悪かった(2)
- 悪かった理由 もっと明るいイメージだと思っていた。

4 「花の種」の大きさはどうですか。

- ①小さすぎる(4) ②ちょうど良い(45)
- ③大きすぎる(0)

5. 「花の種」の三仏忌のパンフレットについてのご感想をお願いします。

- 三仏忌の釈迦の絵はもう少し柔らかい感じに変える。
- 釈尊の履歴の説明を入れたらどうか。
- いずれ死すべき…これも優しい文章に変える。
- 自坊でも三仏忌の法要はしていますし、庭のまわりで取れた種を入れて皆様にお配りいたしましょう。
- わかり易い、他の行事にも利用したい。
- 西暦を具体的数字に、もう少し緩やかな表現に。
- 漫画タッチにしたらどうか。色を鮮やかに。
- 甘茶についての説明がほしい。
- ルンビニ等の地図があるとよい。
- もう少し詳しくしてほしい。
- 釈尊の各忌に関して宗務庁の宝暦による仏紀と相異なる点もあるのでは?
- 甘茶の入れ方を記した用紙の誕生仏が横になってますが、一般的には立像の姿かと思えます。

6. 「花の種」についてご感想をお願いします。

- 大きさ形など良いと思う。
- 三年草ではなくその年に花が咲く一年草に。
- 袋の表にグリーンプランを入れたらどうか?



- 文字を大きく。もう少し大判でもよい。
- 数種類の花の種を混ぜてはどうか。
- 花まつりだけでなく三仏忌にもあるとよい。
- 包装に工夫がほしい(袋の中に種の袋が、おかしいのでは?)
- カーネーション、石竹の種も良いのでは。
- 袋自体を大きくしてほしい。
- 花の種のバリエーションを増やしてみてもよい。
- 花の種も一般に使用されているものですが、曹青オリジナル表紙やケナフなどを使用してもよいかと。
- 広告入りでもよいのでは。
- 理想を言えば、同じ花や同じ色が増えて行くのは楽しいのではないかと。

7. 「花の種」を配布してみて参拝者の反応はどうでしたか。

- 良好。
- 花まつりに興味を持って由来を尋ねる人が多かった。
- 甘茶のティーバックという新鮮さが好評でした。
- 最近あまりみられない「なでしこ」ということで喜んでいました。
- 家で子供と(家族)で種をまく作業をしたとの御檀家さんから報告。

8. 今回は甘茶と花の種でしたがこれ以外で何か良いと思うものがありますか。

- 誕生仏のミニチュア(小さくてかわいらしいもの)
- 簡明な標語など。
- ケナフの種?
- 健康ブームに乗ってみたいは。
- 子供が主なので風船、おもちゃ、学用品等。
- 団子(少量)など美味しい食品など。
- 子供向けのパンフレットなど。
- 仏壇におそなえできる何か。
- 子供達用として風船、子供達は頂いてすぐ遊べるものに興味があります、しかし沢山入りすぎているのもどうかと思えます。

2000年提言 禅の集い中央研修会

— 今、戒法の授受とは何かを青年僧で考える —

授戒シンポジウム

6.23 宗務庁 蘭・菊の間



コーディネーターを務める角田師

宗門でご活躍されている6人のパネラーの方々から、授戒について青年僧の立場で斬新なご提言をいただきました。

意見発表の紹介

「道元禅師の靈魂観」

駒沢短期大学仏教科助教授

長野県 常門寺副住職

角田泰隆師



「正法眼蔵」「深信因果」の巻に、「後世なしといふ、これ断見の外道なり。」(米世が無いというのは断見の外道である)

このような道元禅師のお示しがあります。

また、「出家功德」の巻では、「出家の生生をかさねば、積功累徳ならん」と示されています。

私たちは生死を繰り返して、その中で功德を積み重ね、遙か未来において仏道を成就するのであると禅師はお考えのようです。出家の生生を重ねることが理想であれば、私達が死後に亡き人に対して授戒することは意義のあることと考えます。

このように「正法眼蔵」などの説示を挙げ、道元禅師の生生世世にわたる修行観を述べ、葬儀の意義付けをされました。

「授戒 — 伝える・受ける・持つ — とは何か」

『てらスクール』編集委員

千葉県 広徳寺住職

石川光学師



「たとえば、「私」というモノ」を鏡に置き換えてみてください。

戒を守ろうとすることは、鏡にホコリや塵がつかないように払うようなものです。

常にしかるべき戒を持って、鏡の表面をきれいに磨かなくてはなりません。鏡を磨くことこそ修行だというのは、主体(我)と客体(戒)を認めています。

人(鏡)は、戒を守って(ホコリを払って)その後、仏に成るというこの考え方、私は誤りだと思えます。「本来無一物、何の処にか塵埃を惹かん」(鏡がないのに、どうして払う必要があるのか)の偈は、なにを示しているのでしょうか。

だからといって、「善も悪もない」は、天然外道です。

こう話され、戒法授受「一器から一器へ」の参究を訴えられました。

詠讚歌トレーナー

携帯便利なサイズ



幅10mm×奥行100mm×高さ20mm

株式会社 水光社
〒171-0014 東京都豊島区池袋4-2-11 OAC 4-6F
TEL 03-3966-5631 代番 FAX 03-3966-8632

メトロノーム内蔵

これで解消!!
音程の悩み



幅110mm×奥行210mm×高さ45mm

聴えるだけで微妙な音程の狂いが

音と光でたやすくわかる!



コーディネーターをパネラーの一人、角田泰隆師に務めていただきました。

1人15分の基調講演の後、フリートークのディスカッションをおこない、青年僧の授戒・葬儀の実践を深める研修会となった。

「形から心へ」

元皓台寺専門僧堂講師
島根県 宝隆寺住職



「まず、身の威儀をさきとしてあらたむれば心も随ふて改まるなり。先

和田善明師
「正法眼蔵随聞記」に、

づ律儀戒行を守れば心も随ふて改まるべし。」

このように示されております。

これが、戒を守るキーポイントになると思います。

現代はボーダレス時代と言われております。プロとアマの区別が無くなってきたいます。宗教も例外ではありません。仏教は必要だが教団は来ます。このボーダレスに飲み込まれるのではなく、僧侶の存在感を示す方向に努力しなければならぬと思います。」

このように発言して、僧侶が戒を守り、形を調える世界を社会に見せていくことの大切さを力説されました。

「今、授戒会における諸問題」

元大阪曹洞宗青年会会長
大阪府 高安寺住職



「お授戒会には両山貫首禪師様もしくは副貫首様を戒師に拝請されます

稲本実童師
「お授戒会は檀信徒の皆さんに対する最高の教化の場であると思っております。」

のがほとんどで、檀信徒の皆様が禪師様にお目にかかれるのはこの会においてしかまず無いことと思えます。

私が、お授戒会について一番思いますことは、戒弟の方がお釈迦様からどうとい戒法を授かって、お釈迦様のお弟子になるということをお気付けていないということです。

仏の弟子となつて、仏の心を持っているのだけれども、忘れていたり気付けていない。気付けていただけて守って頂くのがお授戒会と思っております。」

このように話されて、大授戒会の開催は費用もかなり難しくなつて来た。二十人でも三十人の会でも数を重ねれば多くの方に授戒をしていただけるのですから、小規模の授戒を開催も合わせて呼びかけられました。

「信、戒、儀礼」

リアリティ再生のために」

大本山永平寺人権擁護推進室兼
福井県 霊泉寺住職
国際部主事



「岩波から出ております。仏弟子の告白」のなかに、こういう言葉があ

【営業品目】

- 御法衣・創作から製造販売
- 京仏具・地方仏具販売
- 各種・消耗品販売
- 御念珠・記念品販売

【営業品目】

- 御法衣・ドライクリーニング修理修復
- 御法衣・寸法直し
- しみ・かびおとし・掛衿の色付け
……等々

★新企画

【営業品目】

- キャラクター御守り製造販売
- 葬祭用加工幕製造販売
- 格天井絵漆盛印伝加工
- 各種天井絵創作加工



有限会社

草桶

法衣仏具店

〒616-8322 京都市右京区嵯峨野芝野町35
TEL.075-862-2345 FAX.075-862-2356 フリーダイヤル 0120-88-3992



重ねていったのです。
つまり彼は生き方を変え、以前とまるで違う生活に入っていたのです。私は戒の最も原型的な姿はこれだろうと思います。」

このように語られ、いわゆる「葬式仏教」が、都市化、少子化、情報化、グローバル化と呼ばれる現代社会の構造変化の中で批判にさらされ、僧侶の在り方もまた問い直されていることを指摘し、今や私達は戒の原点に立ち返って自らの実践を点検し、新たな活力を回復しなければならぬと発言されました。

「葬儀における授戒」

駒沢短期大学仏教学部非常勤講師
曹洞宗総合研究センター

宗学研究部門 主事
晴山俊英師

「(ブツッ)は眼想に沈潜することをやめて、「バツタよ。来なさい」とこう言われた。これが私の授戒であった。」

このバツタ長者という仏弟子は、お釈迦様からついて来なさいと言われて、この後お釈迦様の下で修行を

「授戒会シンポジウム開催にあたり」

授戒会研究委員会 委員長 高辻康文



今回のシンポジウムでは、様々な立場でご活躍中の青年僧侶の方々をパネリストとしてお迎えいたしました。

基調講演では大変貴重な御意見を賜りまして御礼申し上げます。

ご参加いただきました皆様方にはこの貴重な提言をお持ち帰りいただきまして、各曹青、お仲間でお話しいただきますれば、これ以上の喜びはありません。



「道元禪師が、『梵網経』を重視していたことは、『正法眼蔵』『洗面』の巻に、「この梵網菩薩戒は過去現在未来の諸仏菩薩、かならず過現当に受持しきたり」と、あることからも窺えます。」

その『梵網経』には、
「若父母兄弟死亡之日。応請法師。講菩薩戒経。福資亡者。得見諸仏。」とありますように、
父母兄弟死亡の日には、お坊さんをお呼びして説戒をしてもらいなさい。

そして、死んだ人の利益になるようにして仏様に会えるようにしなさい。と書かれています。

このようなお経がすでに読まれていたことを考えますと、葬儀という型式はお坊さん側が衆生を救う慈悲心で始めていったものではないかと私は考えるのです。」

この様に発表されて、『梵網経』『梵網経略抄』等より十七の資料を提示して『梵網経』から葬祭が出来ていったと思われる課程を発表されました。

(このような六人の基調講演の後、フリートークのデスクッションが行われた。)

◆営業品目◆

寺院専用各種記念品・慶弔
御布教用品・お供物品・その他寺院用品全般



わ げん どう
和 顔 堂

(株)和 顔 堂 ☎ 0120-7676-00

〒153-0064 東京都目黒区下目黒3-14-14

わが宗の
基本理念
入まは
愛を刻む
旅であり
企業は
誠実を貫く
旅である。

高祖道元禪師御生誕八百年慶賀
曹洞宗北海道青年会第二十回記念札幌大会

「みとめ合い手をつなごう
我らの地球はただ一つ」

講演を作家の五木寛之氏にお願いし、「こころの風景」の題で、時代と共に我々が置き忘れてきた大切なそれらの感情を思い出させてくれる、深い人間認識に裏うちされたお話しをいただきました。

初夏の好天に恵まれた去る六月十日札幌市ロイヤルホテルにて曹洞宗北海道青年会第二十回記念札幌大会が曹洞宗北海道青年会（会長白井應隆）の主催で開催されました。

大会テーマを「みとめ合い手をつなごう我らの地球はただ一つ」と題し、基調講演を作家の五木寛之氏にお願いしました。

当日は、午後一時半オープニングセレモニー、道元禪師御生誕八百年慶賀ビデオ映写から始まって途中基調講演をはさみ懇親会終了まで約六時間にわたる長丁場でもあり、また、よさこいソーラン祭の最中ということもあって、どれほどの参加者があ



講演する五木寛之氏

るか心配されましたが、会員百二十八名が出席し、基調講演では会員、一般参加者合わせて約一千名の盛況となりました。

講演は「こころの風景」の題で「悲」、「慈」、「暗愁」をキーワードに約一時間半にわたりに行われました。時代と共に我々が置き忘れてきた大切なそれらの感情を思い出させてくれる、深い人間認識に裏うちされたお話しをいただき、聴講者にも大変好評でした。続いて行われた懇親会では、予想を上回る参加者の中、約一時間にわたり懇親を深めました。

大会開催に際して、主幹した札幌禅林青年会内に大会準備委員会を設け、一年間の準備期間を要しました。大会当日が、前述のようによさこいソーラン祭に当り、会場設定やスケジュールの調整等で苦勞を強いられましたが、会員一丸となり無事円成することができました。（河村）

曹洞宗北海道青年会 合掌

第三十回九州曹洞宗青年会 佐賀大会

美しい地球を子供達に

「アマゾン 大自然からのメッセーじ」

同じ地球に住みながら、私達とまったく違った価値観をもって私達と同じ時間を過ごしている。そこに私達の学ぶものを見いだしました。



去る、平成十二年六月十九日。ホテルニューオータニ佐賀において、第三十回九州曹洞宗青年会大会が佐賀県曹洞宗青年会主管（会長山崎立哉）で開催されました。

この大会も回を重ねること三十回を迎え、この記念すべき大会を当県で開催できますことに喜びを感じています。

今大会の記念講演には、地球環境問題を考える、ネットワーク「地球村」講師、小浜由美子氏を迎え、「美しい地球を子どもたちにアマゾン大自然からのメッセーじ」と題し講演していただきました。

小浜氏は私たち青年僧と同じ三十才という若さでありながら国際会議へ出席、地球環境の危機に目覚め地球や命についての事実を伝えてい

らっしゃいます。

特に、今回はブラジル、アマゾンでの体験談を中心にお話しいただきました。

そして、現代の様々な問題を抱え生きる私たちと同じこの地球に住み、同じ時を過ごしながら、まったく環境を破壊せず、私たちの社会で起きている数々の問題とも無縁で、大自然の中で日々幸せに生きるアマゾンに住む先住民インディオの価値観に触れることによって、私たちが忘れた本当に大切なことを思い出すことができました。

そして、二十一世紀に向かって青年僧の役割がいかに重要であるかを認識させていただく機会となりました。

九州曹洞宗青年会 合掌





全国曹洞宗青年会総会 開催される

平成12年度全国曹洞宗青年会総会が、6月22・23日の両日に亘って宗務庁で開催された。

23日の総会において平成11年度活動報告・決算報告、平成12年度活動計画・予算案が承認された。また、14期会長、副会長の予定者3人が承認された。



二十一世紀の未来像策定の年に

教化部長 吉田公雄老師

皆様、全国各地からご参集頂きましたこと誠に「ご苦労様です」。
只今、内局では就任以来一年になろうとしております。その中で何点かの施策を遂行しようとしております。

それは、望まれる二十一世紀の僧侶像、宗門の信仰組織の改善、高速度情報時代における教化活動等であります。これは、特に全国曹洞宗青年会の皆様に期待すること大と思っております。

そこで、全国に四九団体、三千名の会員を有する荒木会長を中心にして、若い力とその英知を結集されまして、今後の御活躍を祈念いたすところでございます。



ご挨拶

全曹青会長 荒木正昭

今年度は、私達、執行部が発足しまして一年になります。皆様方には法務御多端の中を全国から沢山の方にお出かけ願ひまして、総会を開けましたことを有り難く思っております。

昨年度からの全曹青活動の審議、そして十二年度活動計画に忌憚のない御意見を頂きますようお願い申し上げます。

また、この後には「禅の集い中央研修会・授戒シンポジウム」が開催されます。そちらの方にもぜひ出席頂き、未来の宗門の教化の姿と一緒に討論頂きたいと願っております。

総会報告

平成12年度全国曹洞宗青年会総会が、6月22・23日の両日に亘って開催された。

22日は、午後から執行部会、理事会（9管区理事）が開催され、昨年度の活動報告と今年度の活動計画が検討された。

23日、午前中の評議員会（19団体評議員）で全曹青の活動報告と活動計画が討議され活発な意見が出された。

23日午後からは総会が開かれ、荒木正昭会長の挨拶。続いて、吉田公雄教化部長老師の挨拶があり、議長、副議長が選出され議事が進行された。

○一号議案、平成十一年度事業および収支決算報告、監査報告がなされ承認された。

○二号議案、平成十二年度事業計画案および予算案が提案され拍手をもって承認された。

○三号議案、次期会長選考委員会（水原裕晃選考委員長）より、来年の十四期全曹青会長に池上幸秀師（高根）、副会長に白井應隆師（北海道）、本土一真師（愛媛）、山口英寿師（愛知）が指名され承認された。

午後3時半より、禅の集い中央研修会・授戒シンポジウムが開催された。
6人のパネラーの卓越した提言に会場は白熱した研修会となった。



(右) 議長 山崎立哉 (佐賀県)
(左) 副議長 高崎秀一 (福井県)

平成12年度総会

委員会報告

平成11年度活動報告並びに
12年度活動計画



平成十一年度活動報告と
十二年度活動計画
総合企画事業研修委員会
委員長 高原淳尚

活動報告

委員会四回開催

〈禅文化学林四国今治大会〉

実行委員会九回

〈花まつり事業〉

花の種と甘茶ティーバック配布状況
一月十七日 神戸慰霊祭において
一〇〇〇部配布

三月一日 禅文化学林四国今治大会
において一〇〇〇部配布

三月一―三十一日 「そうせい」に
おいて公募し希望七十寺院及び宗務
庁にて計七七〇〇部配布。

〈管区大会助成〉

東北、東海、近畿、中国、九州以上
各ブロック

◎禅文化学林四国今治大会について
は、とりかかりが遅かったものの、
地元曹青会員を中心に一致協力して
準備され、七〇〇人あまりの方々の
参加を得、無事円成できたことは大
きな成果であったと言える。

また、花まつり事業は、数年来の
取り組みの中でも、明確な反応をい
ただいた内容と思われる。アン
ケート結果を検
討して、今後発
展させて事業と
して継続できる
ような内容を考
えたい。



活動計画

二年目を迎えるが、前期より「禅
文化学林」の開催方法が各管区大会
に併せて行われるようになり、そ
の方向性が定着しつつあるように感
じる。

ただ、いつも議論になるが、対象
が会員なのか、それとも一般信徒で
あるのか、不明確であるように思う。
テーマに異論はあろうが、根本はや
はり曹青会員の研修でなければなら
ないと考える。
そのことを忘れ
ず取り組んでい
きたい。



また、もう一
つの大きな事業
である「花まつ
り」事業につい
ても、花の種と

甘茶の配布という具体的なキャンペ
ーン方法を継続して実施してゆきた
い。

◎委員会 年間四―六回開催

◎禅文化学林

現在主催希望管区として近畿管区
が候補となつている。平成七年一月
十七日の「阪神淡路大震災」から七
回忌を迎えることから、「祈り」と
いうテーマで開催計画されている。

◎花まつり事業

前年度、「真心の種をまきましょ
う」のテーマの入った袋に花の種と
甘茶のティーバック、そして三仏忌
の説明文書を付けて、一希望者一〇
〇部限定にて配付し、モニターとし
てアンケートを実施した。アンケー
トの結果を参考に、実費配付の方向
で検討してゆきたい。

◎単位曹青活動報告集の作成

隔年で全国の各単位曹青の活動報
告集を編集している。本年度はその
年にあたるので活動のヒントや手助
けとなるような内容を目指して作成
したい。作成日程十月評議員会開催
時に、原稿依頼発送。六月総会の場
にて配布。

◎管区大会の助成

例年通り一管区一回十数万円で助成
する。申請書式等は各理事あてにす
でに送付済みである。

平成十一年度活動報告と
十二年度活動計画
広報委員会

委員長 池上幸秀

活動報告

編集会 十四回開催
発送作務 八回行なわれた

年四回発行の「そうせい」を通し全曹青の活動の紹介と、各管区・各単位曹青の情報交換の機関紙として役割を担っている。



平成十一年
八月五日
一〇六号
一万三千部発行

別冊「利他行」
一万三千部発行



平成十一年
十一月五日
一〇七号
一万二千部発行



平成十二年
二月五日
一〇八号
一万三千部発行



平成十二年
五月五日
一〇九号
一万二千五百部発行

平成十一年度から、会報「そうせい」が全国寺院へ年に四回発行となった。賛助金は会報三回に振り込み用紙を入れ一、五八二件より賛助金が入り（十年度一、一三二件）増額した。

会報の内容は、新シリーズものとして、宗門の諸老師より慕古の運動の提言を頂く「慕古を語る」、全国曹洞宗寺院の紹介をする「お寺散策」、全曹青の動きがわかる、「会長が走る」などが始まった。

また、これまでの、「仏教講座」「インターネットの世界をのぞいてみよう」「パソコン格闘記」などを掲載し、読者の興味のある内容を心がけた。

そして、「委員会だより」「管区だより」で全曹青各委員会の活動を報告すると共に、全国各管区活動の情報発信を掲載した。

それから、青年会が主催した講演会の内容の一部を掲載して寺院教化活動の参考になる情報の発信に努めた。

活動計画

全曹青活動の紹介を始め、各管区・単位曹青で取り組んでいる諸活動をお知らせして情報交換となる紙面作りを目指す。宗門が今、力を入れている「大遠忌」「慕古の運動」「環境問題」などをテーマにして特集を組みたい。

若い僧侶らしい力を結集して、自由な発想力・洞察力・批判力を養い、反映できる要素を盛り込むと共に、現代的な教化のアイデアを模索して紹介していきたい。

「そうせい」年四回発行予定

- 第一一〇号 平成十二年 八月五日 一万三千部発行予定
- 第一一一号 平成十二年十一月五日 一万三千部発行予定
- 第一一二号 平成十三年 二月五日 一万三千部発行予定
- 第一一三号 平成十三年 五月五日 一万三千部発行予定

平成十一年度活動報告と
十二年度活動計画
青少年教化研究委員会

委員長 岡本大英

活動報告

委員会 五回開催

布教材「五観の偈マグネットシート」を広く紹介し、全曹青の活動を知って戴くと共に、この教材を利用し、子供たちへ食事のありかたや「五観の偈」の心の布教に努めてきた。また、現代の子供に適合し、理解できる集い用「しおり」の製作を検討してきた。

◎五観の偈マグネットシートの頒布最終結果について。
注文件数九九件、注文枚数二万枚。すべて発送、到着済み。

◎禅の集い用「しおり」の内容案を整理し、素案として一応まとめる。

五観の偈に

1. おいしさをつくって来て ありがたう
2. ふりまわらば 山の頂にない ものだ
3. 思わぬい やめよう 好き嫌い
4. 身をつくり 心をつくる よし業
5. いたにたかま ちを天に 生るるため

五観の偈マグネットシート

◎「五観の

偈マクネットシート」を注文戴いた御寺院には御賛同戴き誠に有難うございました。

頒布により、全曹青活動のより深い御理解と、さらには「五観の偈」が家庭の中に浸透していくことを願っています。

活動計画

◎現代社会の荒廃、未成年者の凶悪犯罪に憂慮し、青少年の健全育成にできる限り関わっていきたい。

現状を研究すると共に、我々が現場で役立つ布教資料製作の一端を担いたい。

対象とする年齢により、どのような布教(資料内容)が効果的なのかを話し合い、現代性をも含めた視野に立ちながら、青少年教化の現場で一助となるような布教資料を提案していきたい。

◎子供を対象とした「坐禅会」「禅の集い」などで活用される資料について再考していく。

十一年度に一応まとめた、禅の集い用「しおり」の素案を、項目ごとに詳細に文章や内容を検討し完成させる。

この「しおり」は、小学三〜四年生を対象としたものであり、子供が見て興味を持ち、楽しく学べるような誌面作りを検討していく。

平成十一年度活動報告と 十二年度活動計画 授戒会研究委員会

委員長 高辻康文

活動報告

委員会七回開催

本委員会は、宗門最大の教化事業である授戒会に関し、これを様々な角度から研究・考察し現代の時代環境に即した形態での授戒会の実践について、その方法論を模索・研究し提言する。

当初、「葬祭シンポジウム」と企画したが、戒法の授受という原点にもどる為、名称を「授戒会シンポジウム」と致し、多方面にご活躍の青年僧の方々をパネリストとして請し、御提言いただく事となった。今後の



授戒シンポジウム会場

授戒会に対する指針としていきたい。「授戒会シンポジウム」開催の詳細は本誌に掲載しております。

活動計画

一、戒法授受に関する基礎知識、もしくは僧侶にとって必要な戒法知識についての研究

○葬儀、生前授戒などにおいて、戒法を授ける側の僧侶の基本的態度、それに付随する基礎知識などを研究していく。(例えば説戒する際の搭袈裟の在り方など、戒法を授受する際に必要となる基礎知識の研究)

○授戒会研究に関する参考文献の研究。(法式研究・教法的な研究とを分別して参考する)

二、大乘菩薩戒(十六条戒)における宗学的、教化学的研究

○道元禪師が説く大乘菩薩戒の宗学的解釈と教化学的解釈の比較考察。

○宗学的、教化学的考察に秀でた講師の方を招き、定期的に研修会を開いていく。

(講師の人選に関しては要相談)
三、「授戒会」に代わる「加行会」「布薩会」(仮称)の研究

○授戒会に代わる小規模な教化行持(「行会」「布薩会)の在り方を独自に研究していく。

四、曹洞宗の葬儀に関する研究(葬儀を媒介にした授戒会教化の研究も併せて行う)

平成十一年度活動報告と 十二年度活動計画 パソコン通信研究委員会

委員長 佐藤道昭

活動報告

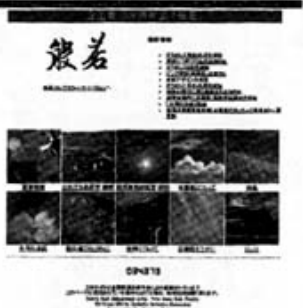
委員会 十回開催

本委員会は全曹青主催のパソコンネットワークの企画・運営を行う。また宗門僧侶に対し「そうせい」及びパソコンネットワーク上にて、パソコン及びインターネットの有効利用の啓発を試みる。

なお、右記のパソコンネットワークとは、「全曹青ホームページ」を指し、左記の二種がある。

・宗侶対象(登録会員)：掲示板・ダウンロード可能なライブラリー
・一般対象：全曹青活動紹介・掲示板・緊急報告等





ホームページの表紙デザイン
が変わった

○全曹青ホームページ
ドメインを取得し www.sousei.gr.jp
となる。

○会員専用ページ
・登録会員数は五月現在で一一三名
○一般公開ページ

今月の法話・講話

法話	『法話のページです。東海管内の法話の更新は毎月行っています。』
講話	『講話のページです。東海管内の講話の更新は毎月行っています。』

今月の法話など、毎月更新している

・緊急情
報として、
トルコ・
台湾震災、
有珠山災
害を掲載
・各ペー
ジの定期
更新

・掲示板利用に関しての内規を明示
○「そうせい」にパソコンとインタ
ーネット関連情報を毎回寄稿

○「NET全曹青」で利用していた
Bitlobeを解約し経費節約をはかる。

○十一年度は前期からの継続事業と
して、ホームページ運営が当委員会
の第一目標であり、これに関しては

一部定期的な更新を行える体制が整
いました。
また緊急災害等についても、ポラ
ンティア研究委員会とSVAとの連
携によって、迅速な情報掲載がで
きました。
今後は、各曹青間の情報交換が行
いやすい環境を整え、曹青会員のイ
ンターネット利用意識が高まり定着
することを期待します。

活動計画

パーソナルコンピュータやイン
ターネットの普及と定着は、曹青会
員を始め宗門内にも広く及んで
おり、檀信徒教化や各種事務処理等、
今後多様に利用される可能性が高
いと思われる。
そこで今年度は、各曹青会の情報に
重点を置き、活動の紹介や行事の案
内等を取り上げて細やかな掲載を心
がける事を目標とし、さらに今後必
要になると思われる「情報ネットワ
ーク」整備の構想を準備していきたい。

- 全曹青ホームページ(会員専用)
- (一)会員へのデータ提供
- (二)情報交換
- (三)情報セキュリティの強化

- 全曹青ホームページ(一般用)
- (一)ホームページの内容を再構築

- (二)定期的更新のコーナーの充実を図る
 - (三)管区・単位曹青の情報を掲載
 - (四)掲示板のチェック機能を強化
- その他
- (一)「そうせい」へパソコン・イン
ターネット関連記事を掲載
 - (二)各委員会との連携
 - (三)情報ネットワーク構想を準備

平成十一年度活動報告と
十二年度活動計画
ポランティア研究委員会
委員長 掃部克重

活動報告

委員会 二回開催

十一年度はトルコと台湾の大地震
があり多くの方が犠牲となり被災さ
れた。又、国内では北海道の有珠山
が噴火し周辺の方々が避難生活を余
儀なくされた、これら災害に対して
当委員会としては、関連するところ
の委員会と連絡を取りつつ、又SVA
など外部団体や現地の青年会より
情報を得たりし、間接的・直接的に
会員に募金活動などを知らしめる役
割を担いました。

しかしながら、情報量の不足や情
報伝達の誤配信など、ネットワーク

としての機能が活用され尽くしてい
ない面があり御迷惑をおかけした面
もありました。
今後は情報量や伝達の正確さ機敏
さなど精度の高いネットワーク作り
を心がけたいと思います
○SVAによる「トルコ大地震」
「台湾大地震」支援活動をホームペ
ージ上で紹介
○「そうせい」紙上にポランティア
記事寄稿

○有珠山噴火災害に伴う、曹洞宗北
海道青年会の義援募金活動への協力
支援を各単位曹青に呼び掛け
活動計画



今年度は、
メンタルケ
アなどに
いて知識を
深めること
。また、それ
ら情報を発
信し啓発し
て行く活動

- 一、十二年度中にネットワーク名簿
配布
- 二、単位曹青のポランティア活動紹介
- 三、「そうせい」紙面にてポランテ
ィアQ&Aコーナーを設ける。
- 四、メンタルケアの参究

次期会長選考委員会報告

選考委員長 永原裕晃



四月四日、第一回選考委員会を行いました。

日までに私の所に立候補の届け出がございませんでした。そこで、選考委員である全国の管区理事に立候補の意志のある人、推薦する人の有無を確認いたしましたところ、一名が推薦されました。

推薦された本人に確認いたしましたところ、指名を受ける確認をいただきました。

五月十五日、第二回選考委員会を行いました。

立候補者の現広報委員長、池上幸秀師の届出書類の確認をいたし、選考委員会全員一致で、第十四期会長予定者として池上師を推薦することにいたしました。

五月二十五日、第三回選考委員会を行いました。

副会長の選考は、次期会長予定者の池上師の意見を考慮し、選考委員会として白井應隆師、本土一真師、山口英寿師の三名の副会長予定者を推薦いたしました。

第十四期会長、副会長予定者は二十三日の評議員会で決定され、二十三日総会において拍手をもって承認されました。

全日仏青報告

副会長 大橋良雄



全日本仏教青年会の全国大会が二〇〇一年二月二十三日開催される予定です。

この大会は「二十一世紀を迎えた仏教徒の進むべき道」というテーマで、東京、芝の増上寺において開催されます。

内容につきましては、二十一世紀を迎えて、各宗派教団の特色が活かせるような法要の企画が進められております。

当日は三百人の僧侶を招く計画ですので、多くの方に増上寺に結集いただきますようお願い申し上げます。

本部事務局活動報告・計画

事務局長 磯田浩隆



平成十一年度活動報告

平成十一年
六月十六日 執行部会① 宗務庁
六月十七日 評議員会① 宗務庁
六月十七日 総会 宗務庁

七月二十六日 禅の集い中央集会
八月三十日 執行部会② 宗務庁
八月三十一日 理事会② 宗務庁
八月三十一日 委員会総会 宗務庁
十月十八日 執行部会④ 宗務庁
十一月十五日 執行部会⑤ 宗務庁
十一月十六日 評議員会② 宗務庁

平成十二年
一月十七日 阪神淡路大震災犠牲者法要 神戸市御蔵地区
一月二十一日 禅文化学林四国大会 今治市
二月二十九日 執行部会⑥ 今治市
三月一日 禅文化学林四国大会 今治市

五月二十五日 執行部会⑦ 宗務庁
五月二十六日 理事会④ 宗務庁
平成十一年九月七日 全日仏青総会 横浜市

平成十二年度活動計画

平成十二年
六月二十二日 理事会①執行部会①
二十三日 総会・禅の集い
評議員会①

八月 執行部会②
十月 執行部会③
十一月 評議員会② 理事会② 執行部会④
平成十三年

北海道有珠山噴火に伴う義援金
ならびにボランティア報告
北海道青年会 会長 白井應隆



この度の、有珠山噴火に伴う義援金活動につきましては、皆様方へは、皆様方へ何かとご支援とご協力を頂きましたこと、深く御礼を申し上げます。次第でございます。

四月二日に北海道曹青会が現地のボランティア登録をいたしました。現時点で一〇七名のボランティア登録をさせていただき、要請に応じながらボランティア活動を行っております。

義援金につきましては、各単位曹青の皆様方から二〇〇万円相当の金額が寄せられました。そのうち、五月二十四日、現地対策本部に一〇〇万円を寄付させていただきました。残金につきましては、今後のボランティア活動運営資金に充当させて頂くことを、評議員会で承認いただきました。義援金をお振り込みいただきました皆様へ御礼申し上げます。

全国曹洞宗青年会 平成11年度決算書

平成11年 4 月 1 日～平成12年 3 月 31 日

収入総額 一金 25,429,519円
支出総額 一金 25,249,686円
差引総額 一金 179,833円

全国曹洞宗青年会 平成12年度予算書

平成12年 4 月 1 日～平成13年 3 月 31 日

収入総額 一金 26,200,000円
支出総額 一金 26,200,000円
差引総額 一金 0円

収入の部 (単位円)

項目	予算額	決算額	増減	備考
会費	1,468,500	1,529,500	61,000	500円×3,059名(通年度分計)
賛助会費	5,200,000	8,068,000	2,868,000	
事業助成金	15,000,000	15,000,000	0	宗務庁より
協賛金	1,500,000	600,000	△900,000	「そうせい」広告料
雑収入	84,481	85,000	519	寄付金他
前年度繰越金	147,019	147,019	0	
合計	23,400,000	25,429,519	2,029,519	

収入の部 (単位円)

項目	前年度予算額	本年度予算額	増減	備考
会費	1,468,500	1,467,000	△1,500	500×2,934名
賛助会費	5,200,000	8,500,000	3,300,000	
事業助成金	15,000,000	15,000,000	0	宗務庁より
協賛金	1,500,000	1,000,000	△500,000	曹青通信広告
雑収入	84,481	53,167	△31,314	
前年度繰越金	147,019	179,833	32,814	
合計	23,400,000	26,200,000	2,800,000	

支出の部

項目	予算額	決算額	増減	備考
事業費				
研修費	200,000	200,000	0	海の集い中央研修会講師謝礼
広報	8,500,000	10,357,004	1,857,000	
禅文化学林	1,500,000	1,500,000	0	
花まつり	1,500,000	1,494,040	△5,960	
青少年教化研究費	1,000,000	630,135	△369,865	
ボランティア研究費	1,000,000	289,945	△710,055	
授戒会研究費	1,000,000	1,000,000	0	
パソコン通信研究費	1,000,000	690,408	△309,592	
運営費				
会議費	6,000,000	7,232,746	1,232,746	会議費・交通費他
事務費	300,000	202,748	△97,252	事務通信費・振込手数料他
渉外費	1,300,000	1,652,660	353,660	全日佛青・管区大会監成他
雑費	50,000	0	△50,000	
予備費	50,000	0	△50,000	
合計	23,400,000	25,249,686	1,849,686	

支出の部

項目	前年度予算額	本年度予算額	増減	備考
事業費				
研修費	200,000	200,000	0	海の集い中央研修会
広報	8,500,000	9,700,000	1,200,000	
禅文化学林	1,500,000	1,500,000	0	
花まつり	1,500,000	1,500,000	0	
青少年教化研究費	1,000,000	1,000,000	0	
ボランティア研究費	1,000,000	1,000,000	0	
授戒会研究費	1,000,000	1,000,000	0	
パソコン通信研究費	1,000,000	1,000,000	0	
運営費				
会議費	6,000,000	7,400,000	1,400,000	
事務費	300,000	300,000	0	
渉外費	1,300,000	1,500,000	200,000	管区大会監成・全日佛青
雑費	50,000	50,000	0	
予備費	50,000	50,000	0	
合計	23,400,000	26,200,000	2,800,000	

残額179,833円は、次年度に繰越します。

特別会計(ボランティア基金)報告

繰越金 3,782,550円
預金利子 824円
合計 3,783,374円

3,783,374円は、次年度に繰越します。

平成11年度一般会計決算、特別会計決算を以上の通り報告いたします。

平成12年 6 月 23 日
全国曹洞宗青年会 会長 荒木 正昭◎
会計 小島 宗彦◎

会計監査報告

平成11年度全国曹洞宗青年会一般会計及び特別会計について、平成12年 5 月 25 日に諸帳簿・証書・関係書類を監査したところ、収入・支出残金ともそれぞれ合致し、適正かつ正確に処理されていたことを報告します。

平成12年 6 月 23 日
全国曹洞宗青年会 監事 久峯 章穂◎
監事 小林 真悟◎

執行部のメッセージ

一年間をふり返って
今年度の抱負

副会長

大橋良雄

会長執行議題の足程になったのではないかと反省しております。

副師として、荒木会長の熟慮を第十四期に伝えようと思えます。

副会長

瀬戸弘湧

会長の補佐役として「これでよいのか？」自問自答を繰り返してきた一年間でありました。

年間経験してきたことを基に、さらに会長が働きやすいよう、力を尽くしたい。

副会長

伊串泰純

前期より引き継がれた事業が、着実にこなされて、実り多い一年だったと思う。

ともすれば、マンネリに成りやすいので、何か刺激的な展開も必要に応じて考えてみたい。

事務局次長

磯田浩隆

一年という時の過ぎ去る速さ。反省多々。

時間を大切に使い、綿密な計画・執行を心がける。また、十四期への引き継ぎを確実にしよう。



事務局次長

甲斐史郎

活動に多面性がありますので、外から見ると、内は大変でした。

しかし、自分自身の勉強になりました。より、会員全体が研鑽し、自己の向上を目指されるような、全曹青になるように、執行部をサポートします。

監事

久我章稔

一年を振り返ると各委員長の委員会活動に対する熱意を感じさせて戴いた一年でした。

今後の執行部のご活躍を念じております。

監事

小林真悟

監事が執行部から外された最初の年。「自分は部外者」の意識が…。(執行)部外者役員として頑張ります。

会計

小島宗彦

多くの方々のご協力を頂き、無事に決算をご報告でき感謝申し上げます。連絡を密に取り、執行部・委員会の運営が順調に行くよう心がけます。

総合企画事業研修委員長

高原淳尚

禅文化学林四国今治大会が無事円成致しましたこと、ご協力有り難うございました。

会員として、興味と期待を抱けるような活動が目標です。

広報委員長

池上幸秀

本刷りを終わって、校正ミスを見つけたら目眩がしています。

今年度は、更に紙面作りを工夫して、親しみやすい「そうせい」作りに努めたいと思います。

青少年教化研究会委員長

岡本大英

とにか、マグネットシート二万枚注文を頂きひと安心。

現代の子供が興味を持つ、しおりを提案いたします。乞御期待。パソコン通信研究委員長 佐藤道昭 ホームページの充実に、無我夢中

の一年間でした。私以上にパソコンに精通している委員さんに感謝。表紙ページをリニューアルしました。初心を忘れずに、頑張ります。

授戒会研究委員長

高辻康文

授戒シンポジウムを開催し、青年僧の授戒に対する関心の高さが伺えた。授戒をもっと身近なものに。の考えを進め、参究していきたい。

ボランティア研究委員長

掃部克重

あつという間の一年でした。皆様が活用できる有用な情報を提供いたします。

庶務

滝道学

時の経過に速さをあらためて感じる一年でした。あと一年間の任期を今期執行部の一人として、しっかり努めさせていただきます。

庶務

児玉誠電

会の円滑な運営に努力してきましたが、会が大きいただけに自分の未熟さを知りました。

庶務

星野隆信

去年は何も分からないままで皆様に迷惑をかけました。今年は一生涯懸命頑張ります。

全曹青役員一覽

(加盟団体数四九)

理事

東三河曹洞宗青年会	神谷 康元	宮崎曹洞宗青年会	志岐 弘道	新潟曹洞宗青年会	海津 文彦
愛知県第三曹洞宗青年会	鈴木 理元	長野曹洞宗第一青年会	高野 一伸	曹洞宗福島県青年会	室井 義春
曹洞宗岐阜県青年会	伊藤 弘隆	曹洞宗長野第二宗務所青年会	務台 孝尚	宮城県曹洞宗青年会	志水 賢宏
三重県曹洞宗青年会	稲本 素童	福井県曹洞宗青年会	高崎 秀一	岩手県曹洞宗青年会	大菅生良寛
紀伊仏教青年虚空会	石原 厚志	曹洞宗石川県青年会	島田 俊典	青森県曹洞宗青年会	佐藤 泰道
滋賀県曹洞宗青年会	日比 泰広			山形曹洞宗青年会	三古 克英
大阪曹洞宗青年会	松浦 徹応			秋田曹洞宗青年会	高橋 一浩
京都曹洞宗青年会	淡井 聡昭			北海道第一宗務所青年会	清水 義英
奈良県曹洞宗青年会	中島 教道			北海道第二宗務所青年会	押見 俊哉
和歌山県曹洞宗青年会	池田 道倪			北海道第三宗務所青年会	横山 寛道
兵庫県第二宗務所青年会	本田 浩道				
岡山県曹洞宗青年会	照田 博之				
曹洞宗広島県務所青年会	栗原 昭顕				
山口県曹洞宗青年会	三好 克典				
曹洞宗鳥取県青年会	米田 光潤				
石見曹洞宗青年会	木村 芳典				
いずも曹洞宗青年会	佐藤 直宗				
四国地区曹洞宗青年会	山本 悟由				
福岡県曹洞宗青年会	三好 正信				
大分県曹洞宗青年会	蔵山 大顕				
長崎県曹洞宗青年会	山崎 道洪				
曹洞宗佐賀県青年会	山崎 立哉				
熊本県曹洞宗青年会	永田 耕一				
東三河曹洞宗青年会	神谷 康元	宮崎曹洞宗青年会	志岐 弘道	新潟曹洞宗青年会	海津 文彦
愛知県第三曹洞宗青年会	鈴木 理元	長野曹洞宗第一青年会	高野 一伸	曹洞宗福島県青年会	室井 義春
曹洞宗岐阜県青年会	伊藤 弘隆	曹洞宗長野第二宗務所青年会	務台 孝尚	宮城県曹洞宗青年会	志水 賢宏
三重県曹洞宗青年会	稲本 素童	福井県曹洞宗青年会	高崎 秀一	岩手県曹洞宗青年会	大菅生良寛
紀伊仏教青年虚空会	石原 厚志	曹洞宗石川県青年会	島田 俊典	青森県曹洞宗青年会	佐藤 泰道
滋賀県曹洞宗青年会	日比 泰広			山形曹洞宗青年会	三古 克英
大阪曹洞宗青年会	松浦 徹応			秋田曹洞宗青年会	高橋 一浩
京都曹洞宗青年会	淡井 聡昭			北海道第一宗務所青年会	清水 義英
奈良県曹洞宗青年会	中島 教道			北海道第二宗務所青年会	押見 俊哉
和歌山県曹洞宗青年会	池田 道倪			北海道第三宗務所青年会	横山 寛道
兵庫県第二宗務所青年会	本田 浩道				
岡山県曹洞宗青年会	照田 博之				
曹洞宗広島県務所青年会	栗原 昭顕				
山口県曹洞宗青年会	三好 克典				
曹洞宗鳥取県青年会	米田 光潤				
石見曹洞宗青年会	木村 芳典				
いずも曹洞宗青年会	佐藤 直宗				
四国地区曹洞宗青年会	山本 悟由				
福岡県曹洞宗青年会	三好 正信				
大分県曹洞宗青年会	蔵山 大顕				
長崎県曹洞宗青年会	山崎 道洪				
曹洞宗佐賀県青年会	山崎 立哉				
熊本県曹洞宗青年会	永田 耕一				

評議員

曹洞宗神奈川県西湘佛教育青年会 磯崎 大玄
曹洞宗神奈川県青年同志会 佐藤 明彦
曹洞宗埼玉県第一宗務所青年会 小泉 悟道
茨城県曹洞宗青年会 野口 謙治
千葉県曹洞宗青年会 高木 正尊
曹洞宗山梨県青年会 北村 学爾
静岡県第一曹洞宗青年会 近藤 千秋
伊豆曹青 浅井 完自
静岡第三同志会 鈴木 亮秀
静岡第四曹青・照自会 島田 英淳
愛知県第一曹洞宗青年会 西村 芳樹

曹洞宗神奈川県西湘佛教育青年会 磯崎 大玄
曹洞宗神奈川県青年同志会 佐藤 明彦
曹洞宗埼玉県第一宗務所青年会 小泉 悟道
茨城県曹洞宗青年会 野口 謙治
千葉県曹洞宗青年会 高木 正尊
曹洞宗山梨県青年会 北村 学爾
静岡県第一曹洞宗青年会 近藤 千秋
伊豆曹青 浅井 完自
静岡第三同志会 鈴木 亮秀
静岡第四曹青・照自会 島田 英淳
愛知県第一曹洞宗青年会 西村 芳樹

福島県青年会

カレンダー 「禅語暦」 頒布案内

1部220円

昨年度カレンダー



全頁フルカラー印刷、縦53cm横38cmの
大判7枚、重さ一部199g。

福島県青年会では毎年、布教教化を目的として「禅語暦」カレンダーを作成し、販売致しております。

パンフレットを送付致しますので、下記事務局へご連絡ください。

(昨年申し込みのご寺院様には今年もパンフレットを送付させていただきます。) 9月中旬送付。

◆事務局 福島県郡山市方八町1-12-5

(株)トバック

TEL (024) 943-5795

FAX (024) 943-5799

福島県青年会カレンダー委員長 新保秀幸

全曹青の コラム

どくだみ

花壇のふちに
どくだみがしげった
十文字の白い花は素朴だけど
愛でているうちに畑はおおわれて
しまう
昨年はずいて捨てた

原爆の焼けあとに一番に芽を出したのどくだみだったんよ
あの日広島にいた姉さんが教えてくれた
つよいんだな
小学生だったわたしは思った
それから四十年
どくだみを見るたびに
原爆の恐ろしさが重なってしまふ

どくだみは毒を吸い出す
どくだみは病を治す
たくさん抜いたどくだみを
今年はずしておき
さまざまな思いをせんじながら
お茶をのむことにしよう

(岡山県 成興寺) おぐら みよこ

連載 会長が走る ④

道元さまの日



昔、肥後の国 (熊本県) 川尻という地に、道元禪師が中国より帰郷されたときとされる場所がある。

そこは現在、平成三年の台風十九号により小さな古い御堂が壊れ更地と化していた。ただ入り口にポツリと、いや、ドシンと建っていたのが熊沢禪師がお書きになられた「道元禪師帰朝上陸記念の碑」であった。その碑と更地に自分の身を置いたとき、自分の修する寺の檀信徒の何割の方が道元禪師のお名前をご存じだろうか。



道元禪師帰朝上陸記念の碑

曹洞宗です。道元禪師です。と布無いのは自分なのかも知れない。檀信徒の中心にお寺がありながら一番「墓占心」がなくなっているのが、現代の「便利」に流されてしまっている自分自身かも知れない。

青年宗侶として大遠忌を機として継続性を持ったことを何かしなくてはならないような気がした。たとえば、お釈迦様の日(三佛忌)は毎年檀信徒の方々と共に御供養させて頂いているが、「道元さまの日」として何か自分は全力でやっている日があるかと、逆に檀信徒の皆様に関われたら、一番信仰心が無いのは自分なのかも知れない。檀信徒の中心にお寺がありながら一番「墓占心」がなくなっているのが、現代の「便利」に流されてしまっている自分自身かも知れない。

編集後記

六月初めに、お寺散策の取材で、熊本県川尻の大慈寺様を拝登しました。そして、大慈寺の堂頭老師に、近くにある「道元禪師帰朝上陸記念の碑」と道元禪師一葉観音奉納の寺、観音寺跡を案内いただきました。その翌々日、熊本県川尻を震源地とする、震度五強の地震が全国放送され、大慈寺様が被災された事を知りました。この紙面を持ちましてお見舞い申し上げます。

編集委員

発行所

全国曹洞宗青年会 〒105-8544 東京都港区芝2-5-2 曹洞宗宗務庁内
発行責任者 荒木正昭 編集責任者 池上幸秀

本誌編集部へお問い合わせ先
〒692-0404 島根県能義郡広瀬1431 洞光寺内 ☎ (0854) 32-2328

郵便振替 00110-1-130539 全国曹洞宗青年会
全曹青ホームページ <http://www.sousei.gr.jp>
印刷所 平印刷 定価100円